



第6回 職場における受動喫煙防止対策に関する検討会 (事前配布資料)

2010年1月12日

ブリティッシュ・アメリカン・タバコ・ジャパン



British American Tobaccoについて

BATグループ概要

- 1902年、ブリティッシュ・アメリカン・タバコ・グループ(BATグループ)設立
- 180ヶ国で事業を展開し、中国を除くグローバルたばこ市場で、21%のシェアを有する世界第2位のたばこ会社
- 従業員数 5万 6千人、41ヶ国に49の生産工場
- 2002年、たばこ会社としては初めてCSRレポートを開始

BATジャパン概要

- 1984年、BATグループは日本における事業を開始、関連会社の統合を経て2001年、ブリティッシュ・アメリカン・タバコ・ジャパン(BATジャパン)設立
- 社員数約900人
- 我が国たばこ市場で、約11%のシェアを有する第3位のたばこ会社

BATジャパンの見解

- BATジャパンは現在の法規制を支持し、喫煙可能空間と禁煙空間を分け、さらにそれを明瞭に表示することにより、従業員と顧客、喫煙者と非喫煙者の利益を図り且つ調和を目指すことに賛同いたします。
- 従業員が状況を十分に理解した上で、その労働環境について自由な選択を行う事を可能にし、且つサポートしている現行規制について、政府によって更に普及、啓発されることを希望します。

BATジャパンの提案

- 顧客および従業員の利益に適う、喫煙ポリシーの明瞭な表示の普及
- 政府による、喫煙空間と禁煙空間設置についての啓発実施
- 喫煙空間と禁煙空間の分離に関する、技術的アドバイスのご提供
- 現行法内容の、様々な関係者に対する周知徹底へのご協力
- 海外市場における、参考情報および先行事例のご紹介